

授業科目

小児科学

【担当教員名】 新潟大学小児科スタッフ(小林武弘 等)、 岩淵真	対象学年	2・3	対象学科	理学・作業・健康・社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修・必修・選択・選択
	単位数	1	時間数	15

<概要>

「子供は大人のミニチュアではない」という言葉があるように、子供の病気は同じ病名でも大人のそれとは異なる病態を持っており、さらに成長とともに病態も変動していく。まず基本を学ぶことが最も大切である。

<学習目標>

病態の理解の上に乗って、それぞれの疾患の診断と対応について科学的に検証する。

回数	授業計画又は学習の主題		SBC
			番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	小児科総論、 小児保健、 遺伝・神経疾患	小児の成長や発達、栄養の概要。 乳幼児健診や学校保健、予防接種など。 遺伝性疾患、神経疾患の概説。	講義（新大小児科スタッフ）
2	内分泌・代謝疾患、 消化器疾患	小児の主な内分泌疾患、先天代謝異常などの代謝疾患の概説。 小児の主な消化器疾患の概説。	講義（新大小児科スタッフ）
3	免疫・アレルギー・ 腎・泌尿器疾患、感 染症	小児のアレルギー疾患や膠原病、腎臓疾患の概説。 主なウイルス・細菌感染症の概説。	講義（新大小児科スタッフ）
4	呼吸器・循環器疾患 新生児	主な呼吸器疾患、先天性心疾患などの概説。 新生児の疾患の概説。	講義（新大小児科スタッフ）
5	血液・腫瘍性疾患、 精神疾患	小児の主な血液・造血器疾患、腫瘍性疾患の概説。 小児での精神疾患・心身医学的問題の概説。	講義（新大小児科スタッフ）
6	小児外科学	小児の外科疾患	講義（岩淵）
7	周産期医学	周産期障害	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	小児看護学（1）（2）	馬場一雄・吉武香代子	医学書院	2400円
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 定期試験による	【履修上の留意点】 授業日程が変則的なので、後日発表される日程表を確認すること。
-------------------	---